

船舶事故等調査報告書

平成23年5月26日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011那第9号	
事故等種類	衝突（岸壁）	
発生日時	平成22年12月11日 15時10分ごろ	
発生場所	<p>沖縄県那覇市 那覇港新港ふ頭7-2岸壁</p> <p>那覇港泊第5号灯浮標から真方位028°640m付近 （概位 北緯26°14.1′ 東経127°40.5′）</p>	
事故等調査の経過	<p>平成23年1月19日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。</p> <p>原因関係者から意見聴取を行った。</p>	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 ふじき、11,573トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 133251、鹿児島船舶株式会社</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、三級海技士（航海）</p>	
死傷者等	なし	
損傷	<p>本船 右舷船尾外板に凹損</p> <p>岸壁 なし</p>	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか11人が乗り組み、車両約500台を載せ、那覇港新港ふ頭に右舷着けするべく右舷船首索1本のみを岸壁に取り、スラスタを使用するなどして着岸作業中、左舷方から強い突風を受け、船尾が右舷側に振られ、平成22年12月11日15時10分ごろ、右舷船尾外板が岸壁に衝突した。</p>	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 東、風力 4、視界 良好	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>あり</p> <p>本船は、那覇港新港ふ頭において着岸作業中、船長が突風を考慮した係留作業を適切に行わなかった可能性があると考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、本船が、那覇港新港ふ頭において着岸作業中、船長が突風を考慮した係留作業を適切に行わなかったため、風の影響を受け、右舷船尾部が岸壁に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。</p>	